



TOPICS

➤ 柴崎センター長挨拶

G空間情報センター長の柴崎です。G空間情報センターは地理空間データの流通を、産官学を横断して支援するハブとして2016年11月に誕生しました。センターはさまざまなデータの組み合わせから価値が生まれることを最も重要と考えています。右のものを左に流すだけではありません。これは、世界的にも非常にユニークな試みです。



実現のためには、データだけではなく、そこからどう価値を生むかを考え、手を動かす人たち、またその作業の場所が必要です。例えば災害時には災害協力協定を結んでいる民間企業等からのデータを、災害対応を支援する人たちが利用することのできる環境を作っていますし、データから価値を生む知恵とスキルをお持ちの人たちをG空間情報センターの招聘研究員として呼び寄せる仕組みも作っています。

2017年度からはこうして定期的にニュースレターを出すなど、ご関心をお持ちの皆さんからいろいろなお意見、フィードバックをいただきたいと思っております。今後もよろしくお願ひ申し上げます。

➤ 運営主体

平成24年3月に政府で閣議決定された地理空間情報活用推進基本計画に基づき設立され、社会基盤情報流通推進協議会が運用を行っています。

➤ アドバイザリー会議

学術研究機関、関係行政機関、民間企業等の有識者から構成され、センターの運営に関して助言を行います。

➤ センターが目指す機能

センターを通じて、様々なG空間情報を提供することにより、情報の統合・分析による付加価値の創造、新しい情報の利活用方法・ビジネスの創出を目指します。

アクセス状況

➤ ユーザアクセス (2017年5月8日時点)

- ✓ 登録ユーザー数 : 1,249名
- ✓ 月間アクセス数 : 74,011件 (2017年4月)

➤ 登録データ (2017年5月8日時点)

- ✓ 登録団体数 : 58団体
- ✓ データセット数 : 572件
- ✓ 総データ量 : 15TB

上位アクセスデータ

集計期間 : 2017年4月

1. 将来人口・世帯予測ツール (国土交通省 国土技術政策総合研究所)
2. 赤色立体地図_01_北海道 (アジア航測株式会社)
3. 静岡県CS立体図 (静岡県)
4. 赤色立体地図_13_東京都 (アジア航測株式会社)
5. 赤色立体地図_46_鹿児島県 (アジア航測株式会社)
6. 強震断層モデル(4)工学的基盤における強震動波形 (内閣府 南海トラフの巨大地震モデル検討会)
7. 赤色立体地図_47_沖縄県 (アジア航測株式会社)
8. 赤色立体地図_22_静岡県 (アジア航測株式会社)
9. 全国_CS立体図_10m_01 (長野県林業総合センター)
10. 全国_CS立体図_10m_02 (長野県林業総合センター)

お知らせ

- 2017.04.18 【公開】 全国CS立体図10mデータを公開しました。
- 2017.04.17 【公開】 指定緊急避難場所データを公開しました。
- 2017.04.13 【更新】 将来人口・世帯予測ツール (予測結果簡易描画プログラム、「人口情報メッシュ配分プログラム」操作マニュアル) を更新しました。
- 2017.04.10 【公開】 松江駅構内人流センサデータ、2017年3月分を公開しました。
- 2017.04.03 【公開】 CS立体図自動作成ソフトを公開しました。
- 2017.04.01 【公開】 全国赤色立体地図デジタルデータ (10mメッシュ) を無償で公開しました。
- 2017.03.31 【公開】 静岡県CS立体図の全県分を公開しました。

コンテンツ紹介

Pick UP!! “リンク旅行集計データ”

株式会社ナビタイムジャパン

ナビタイムジャパンが運営する『カーナビタイム』『ドライブサポーター』から取得したプローブデータを元に、リンク別の平均旅行速度、交通量、通過時間を算出したデータです。

■主な仕様

- 提供エリア : 全国
- 集計期間 : 1年
- 集計時間単位 : 時間
- データ形式 : TSV形式

■データプレビュー

データの可視化例として、2015年度の平日午前9時のリンク別の平均旅行速度、交通量、通過時間を示した地図をセンターにて公開しています。



注目の新規登録データ

- 全国赤色立体地図データ (アジア航測株式会社) 2017年4月1日登録
- 全国CS立体図 (長野県林業総合センター) 2017年4月18日登録
10mDEMデータから作成した、全国微地形表現図です。
- 指定緊急避難場所データ (AIGID) 2017年4月18日登録
国土交通省国土地理院が公表しているGeoJson形式のデータを、Shape形式に変換したデータです。

G空間情報センター活用Q&A

Q) データ登録をしたいのですが、必要な申請等の手続きを教えてください。

A) データ登録には、データを管理するためのG空間情報センターのサイト内の組織と、その組織の編集権限を持つユーザが必要になります。次の流れで、組織登録と、ユーザへの権限の付与を、G空間情報センターに申請してください。

- ① あらかじめ登録したユーザでログインします。
- ② マイページの組織所属申請ページに必要な事項を記入して送信ボタンをクリックします。
- ③ G空間情報センターで、申請された情報を基に、組織作成可否の審査を行った後に、組織を作成します。同時に、申請者のユーザに、作成した組織の編集権限を与えます。
- ④ G空間情報センターによる上記作業が終了したら、センターから申請者へメールにてお知らせします。

詳しくは「このサイトの使い方 7. G空間情報にデータを登録する」を参照ください。

https://www.geospatial.jp/gp_front/how_to_use

センター運営担当者レポート

➤ 現状報告

G空間情報センターでシステム開発を担当しています菊地と申します。G空間情報センターは昨年11月末の運用開始から早くも半年が経ちますが、お陰様でここまで大きなシステム障害もなく運用を図ることができました。G空間情報センターでは定期的にシステム担当者会議を行い、システム運営に係る各種タスクの解決に向け議論を交わしています。この半年は、システム運用をより円滑に進めるための改善点やユーザから寄せられる質問や要望等を中心に議論し、解決に努めて来ました。

➤ 今後の対応

G空間情報センターには既に膨大なデータが登録されており、また新たなデータの登録も進めています。システム担当の方では、このデータ群を効率的に利用頂けるよう現在API (Application Programming Interface) の公開に向けた検討を行っています。これまで手作業で行う必要のあったデータ登録やデータダウンロードなど、プログラム処理し、多種多様なデータを効率的に活用頂けるよう、各種APIを随時公開予定ですので、今後ともG空間情報センターをご活用ください。